

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

4年間で
★子ども医療費助成が拡充
★特別養護老人ホーム増設へ
★商店リフォーム助成の創設
★再生可能エネルギー促進条例を提案、行政動かす

選挙で消費税10%中止
10月からの消費税増税中止のため、全力をあげます。

憲法9条を守ろう
安保法制破棄、立憲、民主主義の回復を。

高すぎる、払えない 国保料引き下げ

原発ゼロの日本を実現しよう!!
再生可能エネルギーの普及を進め、循環型社会を実現。

沖縄 美ら海守ろう 「辺野古基地」反対

あなたの願い、96年ブレない
日本共産党へ託してください

税金の使い方を暮らし最優先へ
新市庁舎整備に1000億円、MM21のホテル建設に88億円の支援など、横浜市はさまざまな税金の使い方を変え、暮らしを応援する市政にしましょう。

横浜にカジノはいらぬ
「カジノはダメ」の市民の声に押され、林市長はカジノ推進から「白紙」に。議会内の推進派も積極誘致を言えなくなりました。国会でカジノ実施法を強行した自民、公明、維新に厳しい審判を下し、カジノ誘致完全ストップ!

中学校給食の早期実現を
全国で当たり前に実施されている中学校給食を実現します。業者配達弁当「ハマ弁」の給食化ではなく、全国の豊かな給食実践に学び、最良の中学校給食を子ども達へおくりましょう。

<プロフィール>
横浜市議会議員8期、1947年生、谷本中・横浜翠嵐高校卒、桜台で酒店経営、谷本中学同窓会長など歴任



日本共産党
おおぬまのり
大貫憲夫
横浜市議

在宅介護を支える
●長寿のまち青葉区
介護スタッフの処遇改善をすすめ
デイサービス・ヘルパー派遣で
在宅を支えます。

知恵や文化を生かす 社会経済に転換
●カジノ誘致にNO!
●医療・介護・保育を
「未来への投資」と位置づけ
経済成長につなげます。

私たちが推薦します
若林ともこ
立憲民主党参院比例18 総支部長
元横浜市議会議員、前県議会議員
向田映子
女性・市民コミュニティバンク理事長
元横浜市議会議員、元県議会議員

子育て・介護は 社会のしごと

平田いくよの提案
子育てを孤立させない
●核家族の多い青葉区
待機児童対策だけでなく
一時保育や親子の集いの広場
産前産後ケア、相談事業などで
家族をまるごと応援します。

地域で育ち、学ぶ ことを支える
●どの子ども、その子らしく育つ権利を
保障します。
●安心・安全な小・中学校給食を
進めます。

1978年大阪府茨木市生まれ。追手門学院大学卒業
精神科クリニック勤務後、看護師資格取得
国立がんセンター中央病院勤務
結婚を機に横浜へ。関東労災病院勤務
結婚・出産後生活クラブなどの地域活動に参加



地域政党
平田いくよ
神奈川県ネット

民意無視の安倍自公政治に地方選でもNOを!

365日 横浜・青葉のために!
これからも「丘の横浜・青葉」で市民の願いを「かたち」にしていきたいと思います。
横山正人の目標は努力した人が報われ、納税者が税金にみあうと感じられる政治の実現です。

7 青葉区民との7つの約束

- 1 災害対策の強化を進めます。
- 2 防犯対策の強化を進めます。
- 3 地域医療の充実を進めます。
- 4 街の美化を進めます。
- 5 学校教育の充実を進めます。
- 6 市民の便利を進めます。
- 7 青葉区民の選好に合わせたまちづくりを進めます。

自由民主党
まさひと
横山正人

電話1本! 政治の出前! なんでもお気軽にご相談ください



自由民主党
まさひと
横山正人

地方政治に政党はいらぬ
生活密着、政党に左右されない市民本位の政治に取り組みます
青葉区在住32年・政治活動12年

子育て経験 政治に投入!
●地域子育て支援拠点の拡充
●心身の発達、教育環境の整備
●障がいのあるお子さんの支援
●小児医療費助成金の拡充
●図書館・絵本図書館をつくる
●中学校給食の対策

青葉区を日本一 住みやすい街に!
●防災・減災対策、安否
確認ネットワークづくり
●地域のコミュニティをひろげる
●花と緑、環境に配慮した魅力的な
まちづくり
●多世代ニーズの複合施設の設置

高齢者の 生きがいと生活を守る!
●ミニバス・オンデマンドバス等の
交通網対策
●一人暮らしの見守りネットワーク
●人生経験を活かせる居場所づくり

多様化する女性の 生き方支援!
●保育園の拡充と育児休業が
2-3年とれる社会に
●在宅ママ・働くママ・シングルママを
支援
●様々な選択肢、女性が主体的に
生きられるよう応援

医療と介護の 予防に全力!
●三大疾病対策・認知症予防対策
●適切な医療情報の発信
●医療と介護の連携体制づくり
●疾病予防、健康づくり対策

学歴：豊島岡女子学園高等学校、跡見学園短期大学卒業
職歴：新和通運株式会社、日本IBM株式会社知的財産部門、平田国際特許事務所、神奈川県議会議員、通所介護施設管理者
資格：ホームヘルパー2級、福祉住環境コーディネーター3級、普通自動車免許、自動二輪中型免許、小型船舶一級免許
●大切にしている言葉「ママ友にいられたらいいの」(幼稚園の娘が笑顔で言った言葉です)
●好きなもの 海・動物全般(特にワンちゃん)

https://ito-kumiko.com/
私は青葉区が大好きです! 広域行政の経験を横浜市政に



無所属
伊藤くみこ

命とところを守る市政を

子どもは未来は横浜の未来
中学校給食の完全実施を!

NO! カジノ誘致に断固反対!
YES! 共働き世帯、ひとり親世帯の毎朝のお弁当作りの負担軽減。
成長期にある中学生の心身の健全な発達、食育の推進。
治安、風紀の乱れによる養育環境の悪化を防ぐ。

立憲民主党公認
田中ゆき

1 地域医療・在宅介護の充実
住み慣れた我が家で安心して暮らしていただけるまちへ。
地域包括ケアシステムのさらなる拡充を目指す。

2 予防医療とこころの健康の推進
子どもから高齢者まで心身の健康を守る予防医療の推進。
青葉区を全国一の「健康長寿のまち」へ。

3 災害に強いまちづくり
災害時緊急医療体制の確立、拠点病院の確保、水の確保。
要支援者の福祉避難所の整備、人材の確保。

4 女性・高齢者・障がい者の活躍推進
多様な生き方、働き方を認め合える社会の実現。

プロフィール
看護士・防災士
●青葉区育ち、青葉台小学校卒業(地元出身)
●桐蔭学園高等学校卒業(女子11期)/桐蔭会計
●慶應義塾大学商学部卒業/体育会ボート部
●日本航空株式会社CA(客室乗務員)
●看護師(病院・企業・学校・保育・介護)
●桐蔭横浜大学保健室
●衆議院議員江田けんじ秘書を経て、医療・介護・福祉の専門家として横浜市議会議員に立候補

田中ゆき 青葉 検索
http://tanayuki.net

横浜市政にチャレンジする「田中ゆき」を応援しています
衆議院議員 江田けんじ・菅野よしのり 市議



立憲民主党公認
田中ゆき

初 0歳2歳96歳を抱えた女性市議会議員を青葉区から

プロフィール
生年月日: 1977年5月29日生まれ(41歳)
家族構成: 夫(38歳)・母(70歳)・認知症の祖母(96歳)
マタハラに遭うなかで2度の流産を経験
不妊治療を経て長女(2歳)・長男(0歳)

わたしの政策
1. ふつうの女性が政治家になれる社会の実現
2. 女性が自分らしく生きられる社会の実現

シェアシティ・横浜
●子どもの送迎や託児、産前産後ヘルパー、ベビーシッターの充実
●ペットを飼いつづけれないときのマッチング確立

チヨイスシティ・横浜
●ハマ弁の中身を見直し、教室と異なる場所での昼食など
●手作り弁当や教室屋食以外の選択肢をふやす
●親の収入が低くても小・中も私立という選択肢をふやす

これまでの実績
●「マタハラ」という言葉を広め、マタハラ防止の義務化を牽引
●非正規社員が育児休業を取得する際の要件を緩和
●フリーランスや小規模事業者の
出産手当金と社会保障費の免除等を要望

わたしは自身が被害に遭った経験から「マタハラ」という言葉を社会問題になるまで広めマタハラ防止の義務化を牽引しました。
次は、地元である横浜に貢献させてください。

日本初!
「国際勇気ある女性賞」を
米国内務省より受賞

おさかべさやか 検索
公式サイト



自民党公認
おさかべ さやか

統一地方選挙 (市会・県会・知事) 投票日 4月7日(日) 午前7時~午後8時

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま写真製版によって印刷したものです。

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

政策 誰もが安心して、暮らし、働ける 横浜市政の実現を!

- 1 安心して暮らせる超高齢社会**
-医療、介護、福祉の充実
-地域交通(コミュニティバスなど)の充実
- 2 子育てしながら働きやすい都市**
-ニーズに応える保育所整備、定員拡大
-放課後児童施策の充実
- 3 弱い立場にある人のための政治**
-いじめや、家庭内暴力、児童虐待防止
-障がい者が安心して暮らせる社会に
- 4 人口減少期の行財政運営効率化**
-ICTやデータ活用で行政運営の効率化
- 5 経済活性化と市税収入増加**
-起業・創業支援、中小企業支援
-女性が働きやすい環境を充実
- 6 防災と地域コミュニティ**
-地域防災拠点機能の拡充や、環境改善
-道路の無電柱化など、安全なまちづくり
- 7 住み続けたいまち青葉**
-空き家対策や、郊外住宅地・団地活性化
-自治会・町内会など、地域コミュニティの活性化



無所属
藤崎 浩太郎
こうたろう
39歳

中学校給食賛成!!
横浜のカジノ反対!!

プロフィール・経歴など
1979年 福島県郡山市生まれ(39歳)
2002年 駒澤大学法学部政治学科学
2004年 立命館大学大学院政策科学研究科博士前期課程修了
2005年~2011年 衆議院議員(江田けんじ秘書)
2011年 横浜市議会議員初当選以来、2期連続当選
2018年度「新たな都市活力推進特別委員会」委員長、ほか歴任。
4年間の取り組みから
・健康寿命延伸施策の推進
・女性が働きやすい環境づくり
・学校教育の環境改善
・里親など社会的養護推進
・ICTとデータ活用で行政改革
・駅前投票所の設置提案

詳細はWEBをご覧ください
<http://www.fujisakikotarou.jp/>



本当に必要な政策を、次世代へつないでいく!

- 1 横浜経済を発展させ、税収増加へ**
土地用途の見直しを視野に、横浜市内への企業誘致に取り組んでいます。経済発展から財源を得ることに努力し、より充実した施策へつなげます。また、eスポーツ等の大型イベントを誘致して横浜市の賑わいを高めます。
- 2 田園都市線の混雑緩和を目指し、住み続けたい魅力的な街へ!**
地下鉄の新駅開設等を機会に青葉区に新産業の誘致を図り、企業誘致により職住近接の政策を推進します。こうした働き方の多様性により、田園の混雑緩和につなげます。また大学生連と作った団地再生政策を通じて、青葉区の街づくりに新風を吹き込みます。
- 3 次の世代へも続けられる福祉政策へ!**
少子高齢化の入口である今、福祉政策には持続性を考慮した転換が必要。基準は、二十年後の孫子の世代になっても同じサービスが続けられるか否かです。高齢者政策は、いつまでも健康で長生きできる施策に、子供政策の目的は親子の笑顔、出生率の向上、短時間保育の実現を目指します。
- 4 突然の災害でも、日常と変わらぬ生活環境を保持!**
都市型災害対策をしっかりと進めます。同時に、共に研究に関わっている避難所学会の知見を活かし、避難所の改善政策に尽力します。睡眠、トイレ、食事などの環境を日常の暮らしに近づけるなど、横浜防災を先進させていきます。



- ◆12年間の結実。地下鉄の延伸(あざみ野~新百合ヶ丘)の事業化決定。
- ◆市内小学校(創立明治6年)の建替えを実現。
- ◆特別支援学校内に放課後の居場所(放課後サービス)を整備。
- ◆学術者を中心とした避難所・避難生活学会の活動を横浜市防災に活用。

自民党 プロフィール/昭和39年8月生まれ。同志社大学商学部卒業。セコム(株)、ソニー生命保険(株)を経て平成19年4月横浜市議会議員初当選。以降3期連続当選。平成30年度/予算第一特別委員会委員長

「山下正人の基本政策」
・教育力の向上・財政の健全化・誰か力の向上



横浜市議会議員 自民党公認
山下 正人

災害に強い青葉区へ!

- 実現しました**
●全市立学校に児童・生徒用食料備蓄の配備を実現
●食料備蓄品に「アレルギー対策品」も導入
●教育の無償化、奨学金の充実 ●全市立小中学校の英検費用を無料に ●「ひとり親家庭」相談窓口拡充や各種セミナー実施 ●全国に先駆けて全市立学校の教室にエアコンを設置完了 ●地域ケアプラザ充実へスタッフ増進を実現 ●市立学校へ自家発電設備を拡充 ●ペット同伴の避難訓練を推進
- 苦闘の半生が政策実現の原動力!**
●「交通遺児」「ひとり親家庭」で育つ。
●災害に強い青葉区をつくります!
●認知症疾患医療センター設置及び地域ケアプラザの機能充実を進めます ●産前産後ヘルパー事業、産後うつ対策など子育て支援策の充実を進めます
●いじめ対策/SNS上のいじめ等に対する相談体制の構築を目指します!

行田ともひと ●1967年(昭和42)大阪府高槻市生まれ 京都府宇治市育ち ●創価大学経済学部卒 在学中にマレーシア国立マラヤ大学へ留学 ●日立製作所 シンガポール・中国に駐在 ●横浜市議会議員当選2回 ●公明党神奈川県本部青年局長 ●青葉区体育協会顧問 青葉消防団第3分団第2班所属 青葉区少年野球連盟顧問 青葉区サッカー協会顧問など



ぎょうた
行田 ともひと
公明党 公認

統一地方選挙

投票日

(市会・県会・知事)

4月7日(日)

午前7時~午後8時

投票日に、投票所へ行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票 4月6日(土)まで

区役所投票所 午前8時30分~午後8時
臨時投票所 午前9時30分~午後8時

※4/4~4/6は、2か所目の臨時投票所を設置します。詳細は投票のご案内をご確認ください。